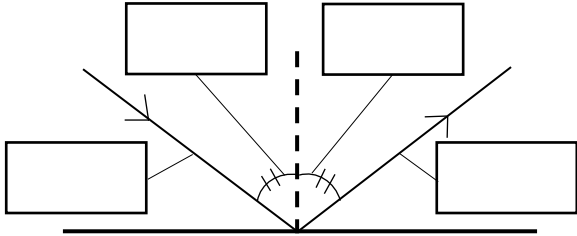




◎光の性質

光はまっすぐ進む性質をもつ。これを という。

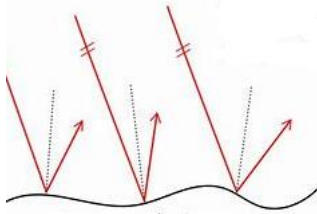
自ら光を出すものを という。光を放たない物質が見えているのは からの光が して、私たちの目に届くためである。



入射角と反射角はいつも等しくなる。

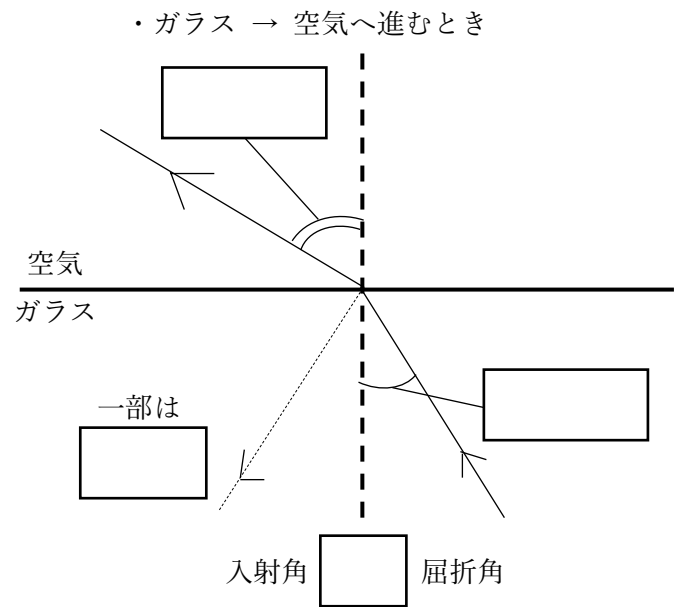
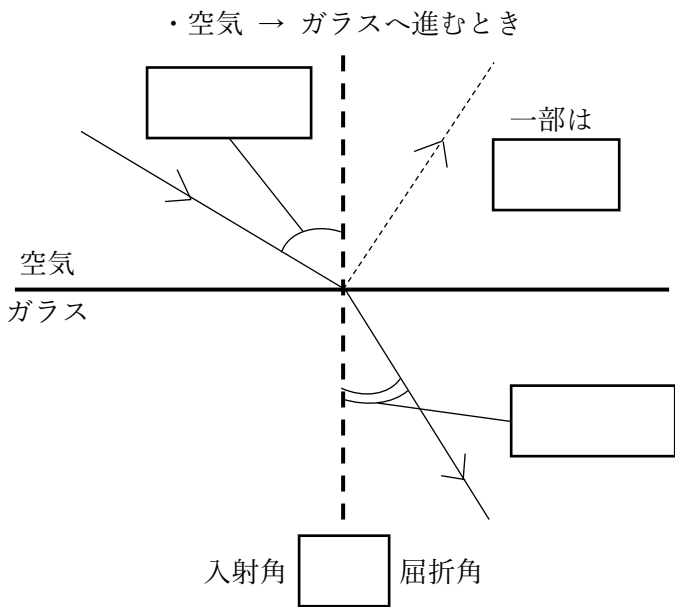
これを という。

鏡に映って見える物体を、もとの物体の という。



海の水面(波)など、でこぼこした面で光がいろいろな方向に反射することを という。

異なる物質の境界面で、光が折れ曲がって進む現象を といい、折れた光を という。
空気とガラス・水など



光が水中から空気中へ出るとき、入射角がある角度より大きくなると、光は屈折せず、すべて反射する現象()が起きる。 などに利用されている。

